

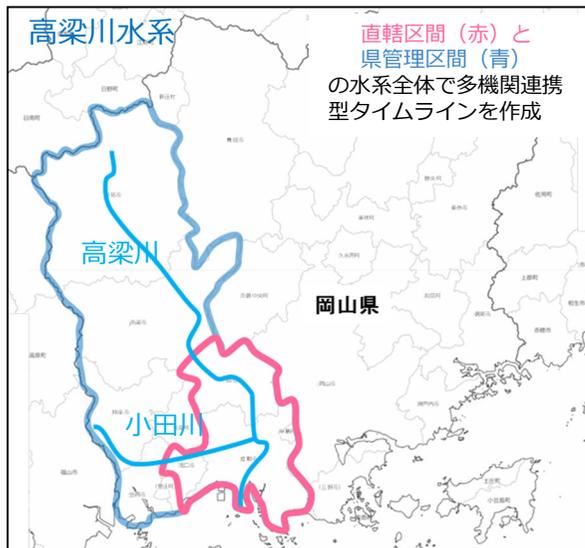
高梁川水害タイムラインの特徴と情報収集ツール

- ① **県管理区間を含めた水系全体で多機関連携型タイムラインを作成するのは国内初**
- ② **関係者の防災行動に役立つ河川の水位(現況・予測)情報や、ダムの放流量・貯水位等の**情報収集ツールを整備****
- ③ **台風に加えて前線性降雨にも対応した多機関連携型タイムラインを作成**

■タイムライン検討の経緯

平成30年 12月14日	高梁川沿川4市長会議（検討要望） （倉敷市長、総社市長、高梁市長、新見市長）
※上流ダムの操作・運用の見直し、放流・河川水位の情報提供のあり方について検討・要望	
平成30年 12月27日	高梁川水系減災対策協議会の発足 防災行動計画（タイムライン）検討部会の設置
平成31年 3月11日	高梁川水害タイムライン検討会（発足式～検討会第3回） “グループワーキング”（各機関の重点行動項目の整理）
令和元年 5月20日	高梁川沿川4市長会議（検討結果の報告） （倉敷市長、総社市長、高梁市長、新見市長）
※上流ダムの事前放流、ダム操作・水位等情報を提供することを回答	
令和元年 6月13日	高梁川水害タイムライン完成式 「高梁川水害タイムライン《令和元年度版》」の策定

①国と県管理区間の**水系全体でのタイムライン**



②**情報収集ツールの整備**

ポータルサイト

『川の防災情報』URL : <https://www.river.go.jp>

**(一般向け)
危機管理型水位計**

『川の水位情報』URL : <https://k.river.go.jp>

**(一般向け)
ダム情報**

『川の防災情報』URL : <https://www.river.go.jp>

水害リスクライン

『水害リスクライン』URL : <https://www.river.go.jp>

③台風に加えて前線性降雨に対応したタイムラインの立ち上げ

5日先までの早期注意情報（警報級の可能性）

種別	翌日まで - 天気予報と合わせて発表 - 時間帯を区切って表示		2日先～5日先 - 週間天気予報と合わせて発表 - 日単位で表示			
	1日	2日	3日	4日	5日	6日
	明け方まで 18-6	朝～夜遅く 6-24				
大雨	-	-	-	[高]	[高]	[高]

[高]: 警報を発表中、又は警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。
[中]: さほど可能性は高くないが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表す。

○3日前に「警報級の可能性」の発表があった場合には、タイムラインを立ち上げる。